

いちかわの うちゅうじん

市川から愛し愛される湊さんから繋げる十人十色



市川に定住

している

宇宙人のお店

—このお店は何屋さんって呼ばいいんでしょうか？

「よく聞かれるけど、説明するのが面倒だからね一応自転車屋さんって言ってる。でも、バッグ屋って言われたこともあるし、Tシャツ屋って言われることもある。なんでもいいんだよ。ここに来る人が勝手に決めてくれたらいい」

千葉県市川市。コルトンプラザから歩いてすぐのところに、ちよつと変わった自転車屋さんがあります。その名も『DEPOT CYCLE&RECYCLE』。店先には自転車が並び、自転車の販売や整備・修理などをしています。しかし、このお店を単なる自転車屋さんと呼ぶのはもったいない！

DEPOT CYCLE & RECYCLE のはじまりの話

お店に入るとまず見えるのは天井からつるされた自転車たち。これだけでもユニークなお店であることがわかりますが、このお店の面白さは自転車だけじゃありません。なにより店主である湊誠也さんがとても魅力的です。

湊さんはお店を建てた当初、アメリカのメッセンジャーバッグを取り扱っているブランド『リロード』に惚れこみ、なんと自らアメリカに連絡を取り、返信が来てすぐ航空券を手配して現地へ。

「もう気になっちゃってさ、アメリカにメールして俺にやらせてくれてメール送ったの。返事がなかなか来なくてダメかーって思ってた夜中にオッケーって急にきて。そこからそっこ

でチケット取って3日後には現地に飛んでたね」
現地に明るく迎えられ交渉もスムーズに進んだといいます。



→ 『DEPOT CYCLE & RECYCLE』の店内の様子

「バッグを通して出会ったやつらってさ、なんか気持ちの近い人たちが多くて。言葉がうまく伝わらなくても、空気でわかるんだよ。そいつらがまた仲間を連れてきて、気づいたら仲間が増えてたね」

『DEPOT CYCLE&RECYCLE』はこのメッセンジャーバッグの販売から始まり、今では自転車の販売・整備・修理のほかにも、パーカーやTシャツ、ステッカーなど多くの商品がこの小さ

なお店の中に混在しています。店内に並ぶ様々な魅力的なアイテムはどれも売るためというよりは、だれかとのつながりの副産物として自然に増えていったもののように感じました。商売の圧を一切感じさせない宇宙人がセレクトした沢山の魅力的なアイテムがある空間だからこそ居心地の良さを感じ、多くの人が『DEPOT CYCLE&RECYCLE』に足を運ぶのかもしれない。



→ 店内の天井に吊るされている自転車たち
カラフルで可愛いです！

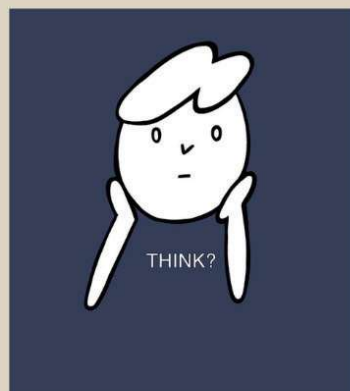


『市川といえば湊さん』と言っても過言ではないほど、市川を拠点にさまざまな活動を行っている湊さん。『DEPOT CYCLE & RECYCLE』の運営に加え、『ニューボロイチ』『カワミュー』などのイベントの開催・参加やTシャツづくり、『TCHIKAWA MAP』の作成など、その活動は多岐にわたります。今後、やりたい活動もまだまだあるそうで、日々大忙しです。

そんな湊さんへの取材は今回が初めてではありません。過去のYellow! Vol.6やNoteでも取材しているのでぜひご覧になってください。



→過去のNOTEの記事はここから！



→『THINK?』のロゴ



→『THINK?』で勉強する子どもたちの様子

学校では学べない“なにか”を学ぶ 意見を持ち・伝え・違いを認める力 を育む場所『THINK?』

湊さんは塾が苦手な子、行かない子たちに向けて『THINK?』という集まりを開催しています。しかし、ここはいわゆる学習塾とは違います。一方的に勉強を教えるのではなく、一緒に考えるスタンスをとることで自分から勉強をする意欲を持たせる、勉強を楽しいと思ってもらうことができるように努めているといいます。子どもたちには、たくさん友達が多いことを誇るとかではなく、自分と気が合う人、一緒にいて心地いいと思える仲間と出会える経験をしてほしいと語ってくれました。

「この『THINK?』をやるにあたって大事にしていることは3つ決めてて、まず1つ目は自分

見をできれば持つこと。2つ目はできれば自分の意見を表現すること。3つ目は自分と違う意見の存在を認めること。自分の意見を持つことは難しいし、表現することはもっと難しい。さらに言えば自分とは違う意見を認めることはもっともっと難しい。けどね、これを教えていると1年生の時にはどう思う？って聞いてもわかりませんとか知らないとか興味ないとか言ってた子達が3年生くらいになるとみんなちゃんと違う意見を持ってくるようになる。」

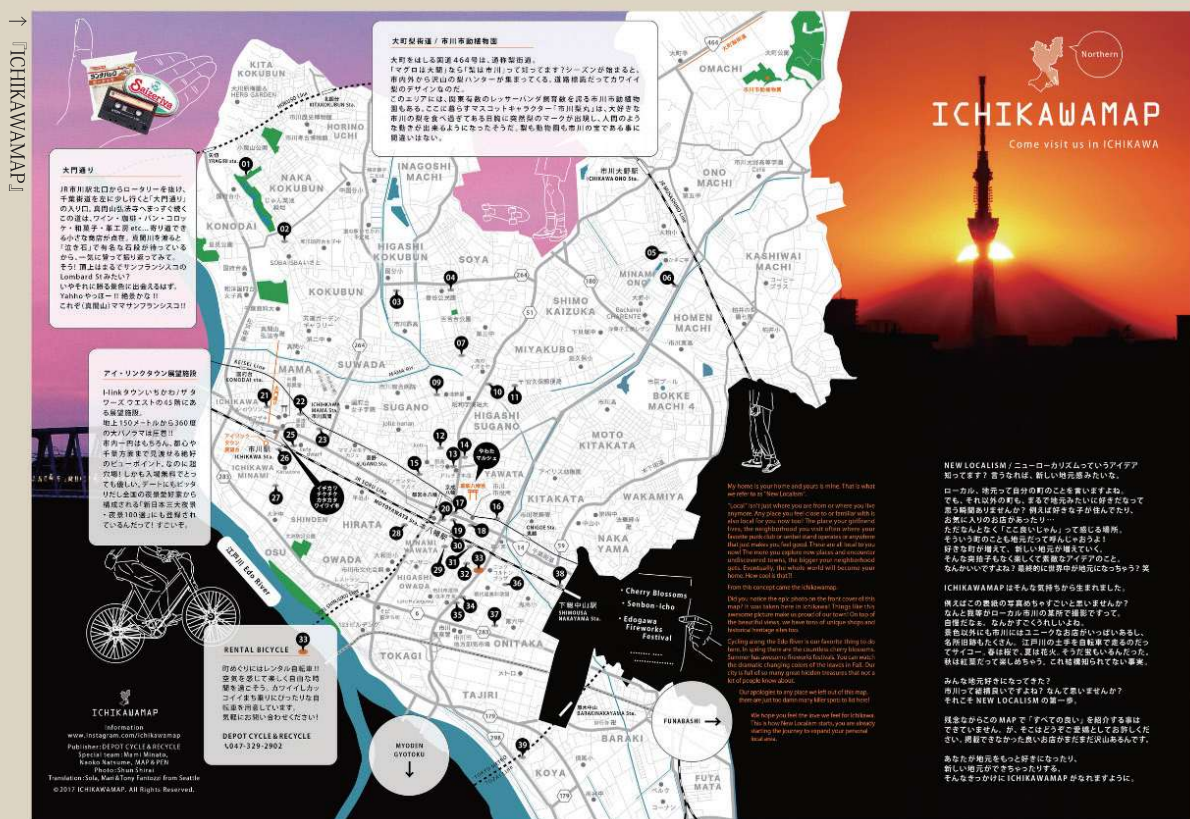
このように、『THINK?』は学校では学ぶことができない生きる上で大切なことを学べる場所になっています。

宇宙人の活動の 先にあるもの

湊さんの活動には、明確な目標や成功を目指す空気はありません。ただ、自分がやりたいと思ったことを、大切な人たちと一緒にやってみる。その人々とのつながりを大切に作る姿勢が好きで、多くの人が湊さんの周りに集まっているのかもしれない。

「活動を成功させたいっていう気持ちはほとんどなくて。ただ本当に自分がやりたいことなのか、本当にその人たちと一緒にやりたいのか、そこはすごく考えてる。一緒に何か活動をしていて楽しいと感じることはすごく大切だし、気持ちのいいやつらがどんどん気持ちのいいやつを紹介してくれて、人とのつながりが増えていってる。それが自分の中で1つの大切な経験のもとになっている気がする」

市川市内のおすすめのお店やサイクリングが好きな人にはうれしい情報がたくさん載っています！



『an』さんです。

宇宙人が
つなぐ「音」

湊さんが次にバトンを渡したのは、湊さんの実の娘さんがボーカルをしているバンド

湊さんのものには、自然と人が集まってきます。何をしたいのかより、誰とどう過ごすかを大切にする——そんな湊さんの姿勢が、市川に心地よい風を運んでくれています。

市川を愛し、市川からそしてたくさんの人々から愛されている宇宙人を求めて、今日もたくさんの方がお店に足を運んでいることでしょう。



@DEPOTCOMMUNITYSERVICES

『DEPOT CYCLE&RECYCLE』
の公式 Instagram の QR コード